（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス　ラ・メール			
○保護者評価実施期間	2025年12月10日		～	2026年1月30日
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	17	（回答者数）	14
○従業者評価実施期間	2025年12月10日		～	2026年1月30日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	能力や才能を最大限に引き出し、自立した生活を送れるように指導・支援しています。	一人一人に合わせた支援・指導を行っています。	指導者の教育・研修への参加を積極的に行います。
2	個別学習に力を入れています。	部屋を区切り対応しています。	ご家族と連携して相談等を行います
3	不登校生への支援をしています。	無理強いせず、ゆっくり対応・相談をしています。	さらに学校との連携に取ります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	異動に援助が必要な場合通所するにはかなり難しい。	部屋が2階の為階段がある。 通路が狭い。	移動介助に人員が必要なため、人員を増やす。
2			
3			

（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	ヨ・メール	公表日	2026年2月26日

			チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1		利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		面談室・パソコンのスペースもあり、子供の活動に応じて区切りを設置するなどしてスペースを確保しています。	安全に過ごせるよう、現状維持に努めます。
	2		利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		利用人数に応じて保育士・児童指導員の職員配置を考えています。	現状維持に努めます。
	3		生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		○	事業所が2階のみ、車椅子の対応は難しい。職員は来時スタッフが受け今もしています。	今まで同様、障害の特性に合わせて個別に対応・昇降りなど現状維持に努めます。
	4		生活空間は、清潔で、心地よく過ごける環境になっているか。また、こどもの年齢の段階に合わせた空間となっているか。	○		・消毒と感染対策としてアルコール消毒を毎日行っています。 ・室内温湿度・加湿器などを利用し、空調管理を行っています。	現状維持に努めます。
	5		必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		個室を用意しています。	現状維持に努めます。
業務改善	6		業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、職員が参画しているか。	○		定期的にPDCAサイクルを行い、職員同士でカンファレスを行っています。	現状維持に努めます。
	7		保護者向け評価票により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		評価票だけでなく、日頃から保護者からの意見があれば職員で共有しています。	現状維持に努めます。
	8		職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		毎日行われている全体会議で意見交換し共有しています。	現状維持に努めます。
	9		第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		現在行っていません。	
	10		職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		研修の案内があれば職員に参加を促しています。 また、研修に参加した後は、会議において研修報告を共有しています。	今後も積極的に参加したいと思います。
適切な支援の提供	11		適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		作成内容を保護者にお知らせしています。	報告事項があれば、都度お知らせしていきます。
	12		個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		保護者と連絡帳を通し細かく様子を聞いています。それを基にアセスメント を行っています。	現状維持に努めます。
	13		放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		会議等で報告し、意見など共有をしており、それを基に作成するようにしています。	現状維持に努めます。
	14		放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	○		計画に沿った支援を行い、日々の気づきに変回しています。	現状維持に努めます。
	15		こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察など生きたインフォーマルなアセスメントを併用する等により確認しているか。	○		確認しています。	現状維持に努めます。
	16		放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の（１本人支援）、（２家族支援）、（３移行支援）及び（４地域支援・地域連携）のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		年齢・環境に合わせて必要な支援内容の設定に努めています。	現状維持に努めます。
	17		活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		同じプログラムであってもそれぞれの子どもの課題を明確にした個別のプログラムを立案しています。	保護者と子ども本人のニーズに合わせ、計画を立案、実施していきます。
	18		活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		子どもの状況に応じてプログラムの内容を調整しています。	学習が中心になっておりますが、遊びを取り入れた療育を実施に努めます。
	19		こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適言組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		個別活動に重点をおいた計画になっています。	現状維持に努めます。
	20		支援開始前には職員間でめず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		支援開始前に申し送りを行っています。	現状維持に努めます。
	21		支援終了後には、職員間でめず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		翌日の支援開始前に申し送りを行い、休みの職員には申し送りノートを活用し情報を共有する。必要に応じて時間を作り話し合いをしている。	現状維持に努めます。
	22		日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		毎日サービス提供記録を記入し、共有しています。	現状維持に努めます。
	23		定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		約半年ごとにモニタリングを行い、それに沿って計画の見直しを行っています。	現状維持に努めます。
	24		放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	○		4つの基本活動に加え、偏らないように他の活動も組わせています。	現状維持に努めます。
	25		こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		子どもたちの個々の特性を理解しながら行っています。	現状維持に努めます。
関係機関や保護者との連携	26		障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		状況の理解できている職員が、市や区の担当者会議に参加しています。	会議等には、担当職員で情報共有をしていきます。
	27		地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		現状、医療的なケアが必要な子供はいません。	
	28		学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		学校と連携を取るようにしています。	現状維持に努めます。
	29		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		幼園し、情報を共有しています。	現状維持に努めます。
	30		学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		相談支援事業所や特別支援学校の先生と連絡を取り合い、情報の共有を図っています。	そのテに合った学校、一般企業、同事業所の就労支援B型へ案内を提供しています。
	31		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。	○		支援センターが主催する研修に参加しています。	参加毎は、会議などで報告し、情報の共有するようにしていきます。
	32		放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		児童クラブ、児童館との交流は行っていませんが、地域の催し物等には積極的に参加しています。	保護者への周知を図り、機会があれば今後も参加していきます。
	33		（保立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		参加し、職員内で情報共有しています。	参加毎は、会議などで報告し、情報の共有するようにしていきます。
	34		日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		送迎時に簡単ではありますがお伝えしています。	いつでもご来所頂き、お子様の様子を見ていただけます。
	35		家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		行っています。	現状維持に努めます。
保護者への説明等	36		運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に説明し、変更のある場合はその都度説明を行っています。	要に分かりやすく丁寧な説明をするように努めます。
	37		放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		一人一人に合った提供作成できる様に計画相談員を含め話し合いをしています。	現状維持に努めます。
	38		「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。	○		支援計画を示しながら説明を行っています。	要に分かりやすく丁寧な説明をするように努めます。
	39		家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		電話や面談でその都度対応しています。	現状維持に努めます。
	40		父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○		連携を取るのが苦手な人が多い為、現在保護者同士の連携は取れていません。	連絡帳があれば都度お知らせするようにしています。
	41		こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		当日中に解決するように努めています。当日の解決が難しい場合は、説明をした上で後日対応しています。	現状維持に努めます。
	42		定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対しで発信しているか。	○		毎時お知らせを配布しています。会報等は発行していないが、HPのブログ等で定期的に発信しています。	現状維持に努めます。
	43		個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	44		障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	45		事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		住民の方をお招きする機会はないが、地域の行事に参加しています	現状維持に努めます。
非常時等の対応	46		事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		定期的に職員研修を実施しています。 年1回非常災害の訓練を行っています。	要に保護者への周知を図るよう努めます。
	47		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		定期的な職員研修と、年一回の非常災害の訓練を行い、火災訓練では消防署に訓練協力を行っています。	要に保護者への周知を図るよう努めます。
	48		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		事前に保護者と内容等の確認を行っています。	現状維持に努めます。
	49		食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		事前に保護者とアレルギーの有無、既往歴、内服の確認を行っています。	現状維持に努めます。
	50		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		研修の参加、事業所内の訓練など行っています。	要に安全管理を意識するように努めます。
	51		こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく危機内容について、家族等へ周知しているか 。	○		周知しています。	要に保護者への周知を図るよう努めます。
	52		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハットがある場合はその都度話し合い、会議等で報告し、情報を共有しています。	安全管理を意識し、現状に努めます。
	53		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		年1回社内研修を行っています。また、虐待防止などの社外研修にも参加し、社内での研修内容を共有しています。	現状維持に努めます。
	54		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明して了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		現在、身体拘束を行うケースがありません。	

（別紙４）

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ラ・メール

公表日 2026年2月26日

利用児童数 17　　回収数 14

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	79%	14%	0%	7%	部屋を使い分けて活動していると感じます。	現状維持を努めます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	93%	0%	0%	7%		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	65%	21%	0%	14%	遊ぶ部屋・勉強の部屋との区別が子ども自身が理解できています。	部屋の使い分けなどの現状維持に努めます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	72%	14%	0%	14%		整理整頓など現状維持に努めます。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	86%	0%	0%	14%	・こどもに合った支援がされています。 ・こどもについて理解していただいていると感じます。	今まで同様に個人個人に説明を行っていきます。質問があれば、都度ご説明指せていただきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	86%	0%	0%	14%		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	93%	0%	0%	7%		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	79%	7%	0%	14%		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	93%	0%	0%	7%	学習面についての支援にとても助かっています。	一人一人に合った支援など現状維持に努めます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	50%	21%	0%	29%		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	14%	14%	14%	58%		地域の催し物には積極的に参加しています。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	93%	0%	0%	7%		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	29%	14%	14%	43%		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	50%	29%	7%	14%	子どもの様子など定期的に教えて頂ける機会があればいいと思います。	・いつでもご来所頂き、お子様の様子を見ていただけます。 ・送迎時に簡単ではありますがお伝えしています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	58%	28%	7%	7%		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	93%	0%	0%	7%		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	29%	14%	14%	43%		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	79%	14%	0%	7%		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	86%	14%	0%	0%		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	79%	7%	0%	14%		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	93%	7%	0%	0%		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	50%	29%	0%	21%		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	44%	29%	7%	20%		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	86%	7%	0%	7%		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	86%	0%	0%	14%		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	100%	0%	0%	0%	勉強の不明点など自ら支援員に声掛け出来ている様で安心しています。	安心・満足して頂ける様に取り組んでいきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	93%	7%	0%	0%	・施設での出来事を話してくれます。 ・帰宅して「今日こんなことしたよ」と教えてくれます。	現状維持に努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	93%	7%	0%	0%	・プリント学習が定着してきています。この調子で苦手な教科も理解が深まればいいと思います。	飽きてしまわないようにと色々な問題を用意しています。今後も現状維持に努めます。